

平成27年度 芋川砂防フィールドミュージアム 推進協議会を開催

7月17日(金)に長岡市山古志支所において、「平成27年度 芋川砂防フィールドミュージアム推進協議会」が開催されました。

平成21年から芋川砂防フィールドミュージアムの活動を進めており、今後はこれまで整備してきたものを積極的に活用していく段階となったため、「推進協議会」として体制を整えたものです。

会議では、昨年に中越地震から10年の節目を迎え、様々な取り組みがなされたことを踏まえ、今後も芋川流域の上下流で連携して芋川砂防フィールドミュージアムの活動を推進することが必要であることが確認されました。

また、今後の予定に関して、現場見学会の支援や防災教育、情報発信等について議論がなされた他、各地域の行事予定が紹介される等、流域内の交流促進に向けた情報交換が行われました。



推進協議会の様子



東竹沢地区被災～復旧状況説明看板設置

芋川砂防フィールドミュージアム取り組み状況

芋川砂防フィールドミュージアムとは？

芋川砂防フィールドミュージアムは、平成16年に発生した新潟県中越地震の教訓、短期で復旧させた砂防技術、その過程で注がれた人の思いや連携の力などを継承し、

- ・地域の絆を活かして防災力を高めること、
- ・地域の魅力と合わせ砂防施設などを地域振興に活用すること、
- ・今後の全国の土砂災害対応と砂防技術の継承に寄与することを目的とする地域まるごとの野外博物館です。



関 推進協議会長